

給与支払報告書(個人別明細書)の記載例

※詳しい書き方は、税務署配布の「給与所得の源泉徴収票等の法定調書の作成と提出の手引き」をご参照ください。

住所欄

令和8年1月1日現在の住所をご本人に確認のうえ、正確に記入してください。

種別欄

「給与」「賞与」など、支払った給与等の種別を記入してください。(青色専従者給与の場合は「青専」、白色専従者の場合は「白専」の記入をお願いします。)

(源泉)控除対象配偶者の有無欄

「有」欄.....年末調整の適用者で、控除対象配偶者注2がいる場合は、「○」を記入してください。  
年末調整を受けない場合は、源泉控除対象配偶者注3がいる場合に「○」を記入してください。  
「老人」欄... 控除対象配偶者(年末調整を受けない人は源泉控除対象配偶者)が70歳以上の場合は「○」を記入してください。

摘要欄①

・中途就職者で前職の給与等を合算して年末調整をした場合は、前職の「給与支払額」・「源泉徴収税額」・「社会保険料」・「支払者名」を記入してください。  
  
・5人目以降の控除対象扶養親族の対象がいる場合は、その氏名を記入してください。

住宅借入金等特別控除の額の内訳欄

住宅ローン控除を適用した場合は「居住開始年月日」を記入してください。年末調整で控除しきれない控除額がある場合は、「住宅借入金等特別控除可能額」も記入してください。  
※記載がないと住民税への適用の有無と控除額が判断できません。

本人障害者・寡婦・ひとり親・勤労学生欄

本人に該当する控除がある場合は○をしてください。  
※寡婦・ひとり親については、離別・死別、扶養の有無など控除要件を満たすかどうかの確認をお願いします。

控除対象扶養親族の数(配偶者を除く)欄

控除対象扶養親族・障害者がいる場合は、その人数を記入し、「控除対象扶養親族」欄にその扶養親族の氏名、フリガナ、個人番号(マイナンバー)12桁を記入してください。  
「特定」・・・19歳～22歳の扶養親族  
「老人」・・・70歳以上の扶養親族  
「特親」・・・19歳～22歳で所得が58万円超123万円以下の方  
※特親を適用させる場合、特定親族特別控除の額欄へも記入  
※老人扶養のうち、同居の直系尊属がいる場合はその人数を「内」の欄へも記入  
「その他」・・・16歳～18歳および23歳～69歳の扶養親族

⑧

※

※ 種 別

※ 整理番号

※

※ 区分

受給者番号

個人番号

123456789012

役職名

氏名

フリガナ

シマ タロウ

志摩 太郎

種別

支 払 金 額

給与所得控除後の金額(調整控除後)

所得控除の額の合計額

源泉徴収税額

給与賞与

6000000

4260000

3200000

0

(源泉)控除対象配偶者の有無等

配偶者(特別)控除の額

控除対象扶養親族の数(配偶者を除く。)

16歳未満扶養親族の数

障害者の数

非居住者である親族の数

有

従有

380000

1

1

1

1

1

1

1

1

特定親族特別控除の額

社会保険料等の金額

生命保険料控除の金額

地震保険料の控除額

住宅借入金等特別控除の額

510000

300000

120000

50000

53000

(摘要)

(前職)(有)●▲■ R7.6.31退職

支払額:1,200,000円

社会保険料:178,000円

源泉税額:1,160円

生命保険料の金額の内訳

新生命保険料の金額

60,000

円

旧生命保険料の金額

70,000

円

介護医療保険料の金額

80,000

円

新個人年金の金額

124,000

円

旧個人年金の金額

100,000

円

住宅借入金等特別控除適用数

1

居住開始年月日(1回目)

H29

年

7

月

7

日

住宅借入金等特別控除区分(1回目)

住

住宅借入金等年末残高(1回目)

10,000,000

円

住宅借入金等特別控除可能額

100,000

円

居住開始年月日(2回目)

年

月

日

住宅借入金等特別控除区分(2回目)

円

住宅借入金等年末残高(2回目)

円

(源泉・特別)控除対象配偶者

フリガナ

シマ ハナコ

氏名

志摩 花子

区分

配偶者の合計所得

560,000

円

国民年金保険料等の金額

円

旧長期損害保険料の金額

円

所得金額調整控除額

円

個人番号

234567890123

基礎控除の額

円

1

フリガナ

シマ ジロウ

氏名

志摩 二郎

区分

1

フリガナ

シマ サツロウ

氏名

志摩 三郎

区分

5人目以降の控除対象扶養親族の個人番号

0123456

個人番号

345678901234

2

フリガナ

シマ ウミ

氏名

志摩 うみ

区分

2

フリガナ

氏名

区分

3

フリガナ

シマ ゴロウ

氏名

志摩 五郎

区分

3

フリガナ

氏名

区分

4

フリガナ

氏名

区分

4

フリガナ

氏名

区分

4

個人番号

567890123456

16歳未満の扶養親族

1

本人が障害者

寡婦

ひとり親

勤労学生

中途就・退職

受給者生年月日

就職

退職

年

月

日

昭和

43

8

9

個人番号又は法人番号

8901234567890

(右詰で記載してください)

住所(居所)又は所在地

志摩市阿児町鶴方〇〇番地

氏名又は名称

株式会社 志摩市

(電話)

0599-〇〇-××××

個人番号欄

支払いを受ける者の個人番号(マイナンバー)12桁を正確に記入してください。

氏名・フリガナ欄

氏名を正確に記入し、フリガナは必ずつけてください。  
※記載がないと個人の特定ができません。

摘要欄②

合計所得金額が1,000万円を超えている受給者の同一生計配偶者注1が障害者、特別障害者または同居特別障害者に該当する場合は、その配偶者の氏名と同一生計配偶者である旨を記入してください(例「氏名(同配)」)。  
(源泉・特別)控除対象配偶者の欄に氏名は記載しません。

生命保険料欄

生命保険料控除を適用した場合は、各生命保険料の支払額を必ず記入してください。

5人目以降の扶養親族の個人番号欄

5人目以降の扶養親族がいる場合は摘要欄に氏名を記入し、個人番号(マイナンバー)12桁を記入してください。

5人目以降の16歳未満の扶養親族の個人番号欄

5人目以降の16歳未満の扶養親族がいる場合は摘要欄に氏名を記入し、個人番号(マイナンバー)12桁を記入してください。

中途就・退職欄

年の途中で就職や退職をした場合は「就職欄」または「退職欄」に○をつけ、その日付を記入してください。

生年月日欄

必ず記入してください。元号を漢字で記載してください。(正確に) ※個人の特定をするうえで必要な事項です。

16歳未満扶養親族の欄

16歳未満の扶養親族がいる場合は、人数を記入し、「16歳未満の扶養親族」欄にその16歳未満の扶養親族の氏名、フリガナ、個人番号(マイナンバー)12桁を記入してください。

注1: 同一生計配偶者とは、受給者と生計を一にする配偶者で、合計所得金額が58万円以下である方をいいます。  
注2: 控除対象配偶者とは、同一生計配偶者のうち、合計所得金額が1,000万円以下である受給者の配偶者をいいます。  
注3: 源泉控除対象配偶者とは、合計所得金額が900万円以下の受給者と生計を一にする配偶者で、合計所得金額が95万円以下である方をいいます。